

(一般質問)

質問日	令和 7 年 12 月 9 日 (火)			質問方式	分割方式		
質問順位	10	会派名	日本共産党浜松市議団	議席番号	20	氏名	北島 定
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 排外主義に対する市長の考えについて	<p>先の参議院議員選挙では外国人を敵視する排外主義が大きな問題となった。外国人との共生を目指す取り組みを進めている本市として看過できない問題である。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 今年の 7 月に開催された全国知事会では、「外国人の受入と多文化共生社会実現に向けた提言」をまとめ、「青森宣言」において排他主義、排外主義を否定し、多文化共生を目指すと宣言した。外国人を敵視する排外主義に対する考えはどうか伺う。</p> <p>(2) 全国知事会が国に対して行った提言や「青森宣言」を巡り、静岡県には、「外国人が増えると、犯罪が増加する」などの批判的な電話やメールによる意見が約 200 件届いていると報道されている。多文化共生事業を推進する本市に対しても、現在まで同様のメールや電話による苦情が届けられていると聞くが、その件数や内容はどのようなものか伺う。</p> <p>(3) 2023 年 4 月 20 日に、明治大学大学院国際日本学研究科主催により「多文化共生都市・浜松―16 年間の取り組みを振り返る」と題した前市長の特別講義がオンラインで開催され、浜松市の多文化共生の取り組みについて講演している。中野市長の外国人の受入れの取り組みはどうか伺う。</p>						中野市長
2 南海トラフ巨大地震対策について	<p>内閣府は今年の 3 月 31 日に、南海トラフ巨大地震による被害想定を公表した。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 今回はじめて想定された「半割れ」の地震に対応する本市の課題をどのように把握しているのか伺う。</p> <p>(2) 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合、市町は事前避難対象地域内の住民等に対して、1 週間、事前避難を継続するよう呼びかけるとしているが、本市における事前避難対象地域の設定がされていない。その理由、また今後の対応はどうか伺う。</p> <p>(3) 災害後の復旧・復興対策実施のための事業費は莫大になることが想定されることから、財政面での備えについて伺う。また、災害の影響による税収の落ち込み等による財政状況の悪化が懸念されるが、その対策・対応について伺う。</p>						清水危機管理監 〃 鈴木財務部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
3 遠州灘海浜公園 篠原地区の多目的 ドーム型スタジア ムについて	<p>今年の9月1日、中野市長は鈴木県知事に対して令和8年度静岡県予算編成に対する要望書を提出している。重要項目の一つとして、プロ野球の開催が可能な22,000人規模の遠州灘海浜公園（篠原地区）への多目的ドーム型スタジアム整備がある。</p> <p>先般、鈴木県知事は厳しい県財政を受けて、県民に対して身を切る姿勢を示すとして、「知事をはじめとして特別職の報酬と一般職の管理職手当の一部を見直す方針」を固めた。また、平木副知事はこうした県財政の状況を「財政危機宣言と言うレベル」と強い危機感を示しており、こうした状況下で策定された静岡県の令和7年度から令和16年度までの中期財政計画では、今後の対応として、大規模プロジェクトを見直すもあり、その一番に掲げられているのが、遠州灘海浜公園（篠原地区）整備事業である。</p> <p>ここには多目的ドーム型スタジアム建設に対する鈴木県知事と中野市長の考えに大きなズレが生じているが、この点どのように認識しているのか伺う。</p>	中野市長
4 教育費の保護者 負担の軽減につい て	<p>物価高騰の下で、教育費の保護者負担の軽減は、経済的に困窮する子育て世帯の共通の願いである。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 学校教育法の就学援助制度では、自治体が卒業アルバム代を給付の対象とすることを想定していることから、卒業アルバム代に係る給付に要した経費について、国庫補助の対象となる。しかし、本市の就学援助のメニューでは、卒業アルバムを給付の対象としてはいない。教育費の保護者負担の軽減策として、卒業アルバム代を給付の対象とすべきではないのか伺う。</p> <p>(2) 本市の就学援助世帯の対象は、生活保護に係る所得基準の1.3倍までとなっているが、県内の多くの自治体では1.5倍までとなっており、経済的に困窮している世帯を救済している。就学援助の対象を他市並みにする考えはないのか伺う。</p>	吉積学校教育 部長
5 元気はつらつ教 室について	<p>介護予防に大きな役割を果たしてきた元気はつらつ教室は、転倒事故の増加や、医療職員等に係る人員配置がないサービスのため十分な安全確保を行うことができない等の理由により、令和8年度をもって終了することである。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 元気はつらつ教室は介護予防に大きな役割を果たしているが、事業に対する評価をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(2) 廃止することによる高齢者の健康に及ぼす影響により、市財政にも大きな影響が出てくるが、どのように考</p>	小松健康福祉 部長

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>えているのか伺う。</p> <p>(3) 事業の廃止の狙いは、安上がりで効率的な医療・介護の提供体制をつくることにある。元気はつらつ教室の廃止に対する市民の不安が広がっており、廃止すべきではないと考えるがどうか伺う。</p>	
6 市営住宅について	<p>市営住宅は「国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する」ことを目的に建設されている。</p> <p>そこで以下伺う。</p> <p>(1) 共益費は、入居者が共同で使用する施設の維持管理に必要な費用を賄うために徴収されているが、政策空家等により団地の入居者が減少している。このため年々共益費の入居者負担が増加しており、対応が求められているがどうか伺う。</p> <p>(2) 令和6年度における入居者募集実績を見ると、募集戸数に対して、何倍もの応募数となっている団地が複数あり、倍率の高い団地の対応が求められているがどうか伺う。</p>	濱田都市整備部長
7 浜北温水プール劣化調査結果について	<p>令和6年5月31日をもって閉館となった浜北温水プールに対する検証結果について、以下伺う。</p> <p>(1) 浜北温水プールは多額の税金が注ぎ込まれた市民の貴重な財産である。人為的な行為によって閉館に追い込まれたと考えるが、この点をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(2) 検証結果では、「12条点検を受託した点検事業者及び結果報告を受けていた指定管理者の一部過失は否めない」とあるが一部とは何か。また、12条点検不備に係る市の責任をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) 内部調査結果では、「浜北温水プールの閉館は点検不備により、施設を廃止せざるを得なくなったとまではいい難い」としているが、それではなぜ閉館となったのか明瞭ではない。最大の原因をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(4) 市民の貴重な財産を滅失させた責任は、誰がどのようにとるのか伺う。</p> <p>(5) こうした内部の調査では、もたれあいの検証結果としかならない。外部の専門家や有識者による独立した第三者調査委員会を設置して原因を究明するのが当然と考えるがどうか伺う。</p>	杉田スポーツ振興担当部長